

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者様の重度化が進行している中、重度者に対する介助の方法の確立や、今後の対処方法について、家族様との協議等が進んでいない。	重度化した入居者様に対して、最も相応しい対応が、家族様の理解の下、実施できるようになる。	家族様やスタッフも含め、重度化に対する共通した認識を持てるよう、学習を行っていく。 家族様とは、個別や全体で、重度化に対する認識を深めるよう協議を実施していく。 医療機関とも連携を図るよう努める。	12ヶ月
2	11 12 13	施設の運営や活動計画に対し、全てのスタッフが積極的に意見を述べたり、参加する風土が構築されているとはいえない。	管理者任せの施設運営ではなく、全スタッフが自主的に取組を行える社内風土を構築する。	全てのスタッフが意見を出せる場を設ける。 管理者やスタッフ同士の声掛けを重視する。 行事や運営内容の一部を任せ、責任を持つ事により積極性を育てる。 スタッフの定着率を高める工夫を通して、風通しの良い職場作りを行う。	12ヶ月
3	4	運営推進会議を2ヶ月に一度開催しており、スタッフも交代で参加するよう改善しているが、主役である入居者様の参加がない。	毎回、入居者様にも交代で参加して頂き、率直な意見を聞くなどし、サービスに反映していく。	入居者様に身体的、精神的負担をかけない範囲で、参加をお願いする。 1階、2階の入居者様に交代で出席して頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。